

# 特集 学ぶ・育む プログラム「X」

女性パワーで地域を活性化

## 女性研究者を育て、活かし、支える

1999年、「男女共同参画社会基本法」が施行されましたが、現在日本の女性研究者の割合はわずか12%と低く、研究者と成りうる優秀な人財が埋もれているのが現状です。日本の科学技術を更に発展させるためには、この女性研究者の原石を見いだし磨く必要があります。

三重大学では女性研究者支援室を設置して、県内7機関と連携し、女性研究者がパールのような輝きで、生き生きと活躍できる社会の実現を目指しています。



### 三重大学の 3つのプログラム

### 三重県の 活性化

女性研究者増



### 女子中高生・高専生のウェイクアップ

- 理系進学女子高校生集まれ!  
オープンキャンパスで進路相談会
- 理系への進路意識を高めよう!  
理系分野進学希望者のフィールドサイエンスツアー演習林・勢水丸・農場での体験を通じて理系への進路意識を高める
- 女性研究者への進路選択につなげよう!  
鈴鹿高専、鳥羽商船との交流プログラム



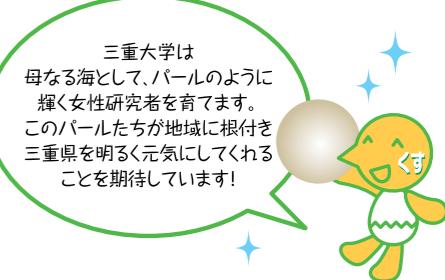
### 理系女子大学院生のエンカレッジ

- パールリーダーとして活躍!  
大学院生をパールリーダーとして採用し、理系の素晴らしさを次世代に伝え、研究者としてもスキルアップ
- キャリア形成支援!  
先輩女性研究者との交流で将来の目標を設定 キャリア形成の「ヒント」を見つける
- 国内外学会参加支援!  
学会参加に必要な費用を支援
- 論文投稿支援!  
女性若手人材の育成を目的に、論文投稿に必要な費用を支援
- エンカレッジセミナー開催!

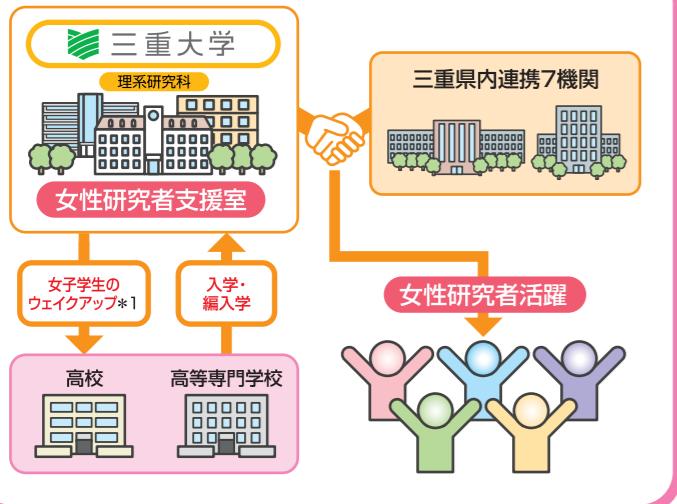


### 女性研究者のサポート

- 研究支援員を派遣!  
出産・育児・介護に直面している学内女性研究者に対し、研究との両立をバックアップするための支援(1週間10時間以内)
- 国内外学会参加支援!  
学会参加に必要な費用を支援
- 論文投稿支援!  
女性研究者のキャリアアップを目的に、論文投稿に必要な費用を支援



### 連携が生みだす強み



- 協同することで大きな取り組みができる
- 多くの女性研究者が学生のロールモデル<sup>\*3</sup>になる
- 女性研究者が交流することにより、研究活動が一層促進される

### 支援室の取り組み

#### ●フォーラム&イベント



#### ●県内女性研究者ネットワーク構築!



三重大学のオンライン教育システムでコミュニケーションをとる

#### ●ブログ開始



AKOYAシスターズ(キャリア支援員)  
がお送りします♪  
[URL] <http://ameblo.jp/mie-jsien/>



2008.8.2 伊勢市にて



●学長と女性研究者の本音トーク  
●施設の新規設置・整備改修  
医学部更衣室、附属農場のトイレなど

三重大学女性研究者支援室は、文部科学省の科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業によって運営されており、本学ならびに本事業の連携機関における科学技術分野で活躍する女性研究者の増加をめざして活動をしています。ともすれば、結婚や出産を機に研究の継続が難しくなる女性研究者を支援し、また、学内で少数であるため孤立がちな理系女子大学院生の仲間作りなど、様々な支援をしています。

小川眞里子  
三重大学人文学部・教授  
学長補佐(女性研究者支援担当)